

平成27年度の予算と主な事業

平成27年度一般会計予算および特別会計予算が、3月定例議会で成立しました。

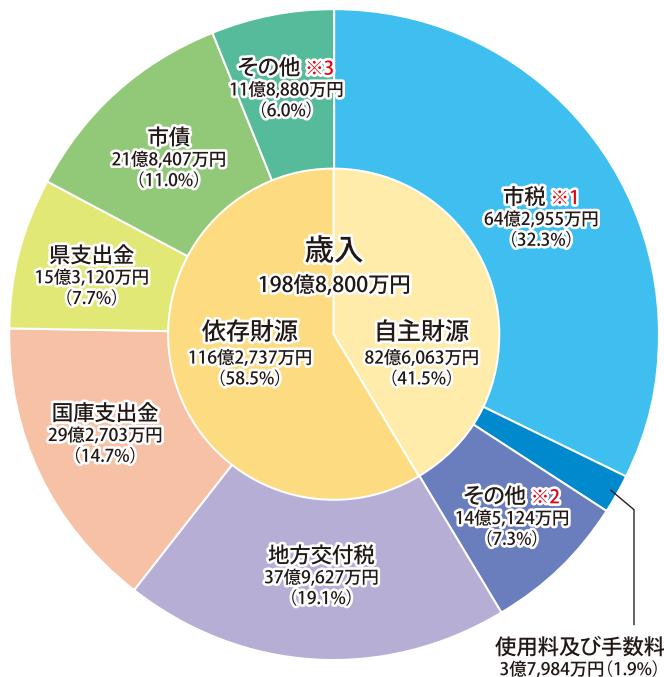
一般会計予算額は、198億8,800万円で、前年度の予算額186億3,800万円より、6.7%の増となりました。

また、特別会計予算額は、142億629万3千円で、前年度の予算額132億4,486万3千円より、7.3%の増となりました。

「市民との協働によるまちづくり」を基本理念とした、「第5次小郡市総合振興計画」の6つの政策目標に基づき、予算編成を行っています。

一般会計・歳入

歳入の根幹となる市税は、前年度(64億2,228万円)から0.1%増でほぼ横ばいとなっており、地方交付税については、前年度(39億981万円)から2.9%の大幅な減となります。



※1 <市税の内訳>

- ・市民税・・・・・・・・・・32億9,623万円
 (個人・・・・・・・・・・29億551万円
 法人・・・・・・・・・・3億9,072万円)
- ・固定資産税・・・・・・・・25億2,947万円
- ・軽自動車税・・・・・・・・1億556万円
- ・市たばこ税・・・・・・・・4億9,829万円

※2 <自主財源：その他の内訳>

- ・分担金及び負担金・・・・3億3,315万円
- ・財産収入・・・・・・・・・・2,521万円
- ・寄附金・・・・・・・・・・100万円
- ・繰入金・・・・・・・・・・4億6,700万円
- ・繰越金・・・・・・・・・・3億8,800万円
- ・諸収入・・・・・・・・・・2億3,688万円

用語の解説

- ◆**市税** 皆さんから市に納めていただいた税金(市民税・固定資産税など)
- ◆**使用料及び手数料** あすてらすや運動公園などの使用料および住民票などの手数料
- ◆**地方交付税** 国が徴収する税金の中から市の財政状況に応じて交付されるお金
- ◆**市債** 事業を行うために市が借り入れるお金
- ◆**自主財源** 市税や施設の使用料など市が独自で調達するお金
- ◆**依存財源** 国・県などの意思により交付されるお金
- ◆**特別会計** 特定の収入を特定の支出にあて、一般会計と経理を別にして運営する会計

※3 <依存財源：その他の内訳>

- ・地方譲与税・・・・・・・・2億3,000万円
- ・利子割交付金・・・・・・・・3,100万円
- ・配当割交付金・・・・・・・・1,880万円
- ・株式等譲渡所得割交付金・・・2,000万円
- ・地方消費税交付金・・・・7億6,500万円
- ・ゴルフ場利用税交付金・・・・2,000万円
- ・自動車取得税交付金・・・・4,500万円
- ・国有提供施設等所在
市町村助成交付金・・・・900万円
- ・地方特例交付金・・・・3,800万円
- ・交通安全対策特別交付金・・・1,200万円

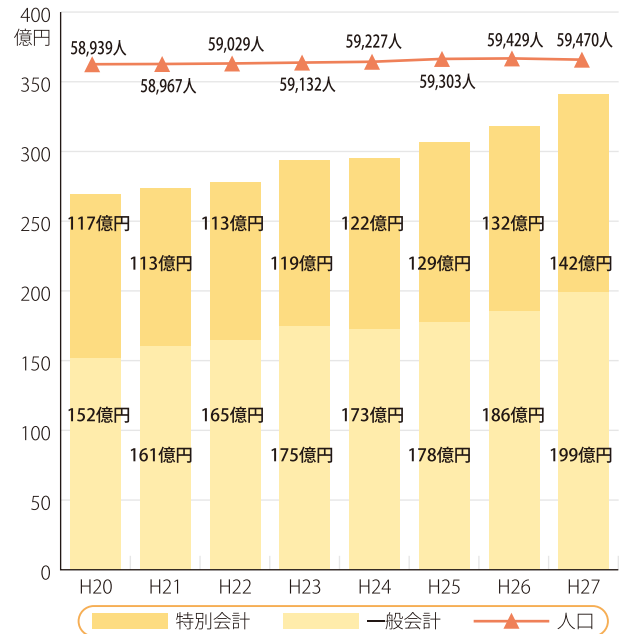
当初予算規模

※()内は前年度比増減率

◇一般会計	198億8,800万円(6.7%増)
◇特別会計	142億629万3千円(7.3%増)
(内 訳)	
・国民健康保険事業特別会計	69億3,197万1千円(12.4%増)
・後期高齢者医療特別会計	8億7,255万1千円(6.4%増)
・介護保険事業特別会計	
介護保険事業勘定	37億4,784万4千円(6.3%増)
介護サービス事業勘定	3,304万9千円(9.2%増)
・下水道事業特別会計	23億9,174万6千円(0.9%減)
・住宅新築資金等貸付事業特別会計	972万8千円(5.8%増)
・工業団地整備事業特別会計	2億1,940万4千円(21.0%減)
◆予算総額	340億9,429万3千円(6.9%増)

人口と予算の推移

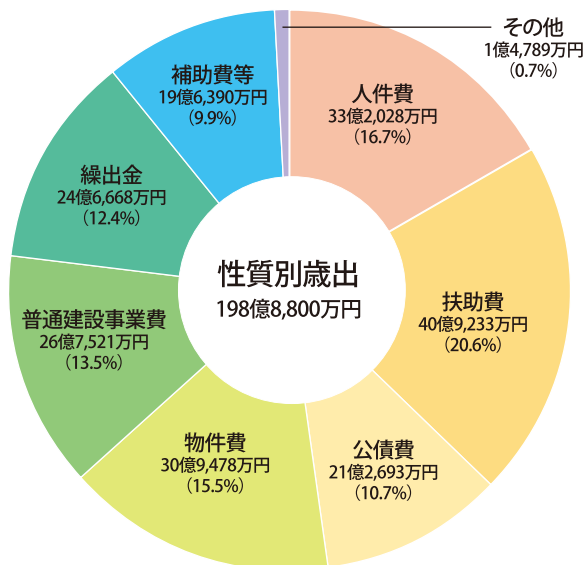
※一般会計当初予算が骨格予算の場合は、6月補正後(内付け後)予算を使用(人口・各年度4月1日現在、ただし平成27年度のみ平成27年3月1日現在)



一般会計・歳出

●性質別歳出

普通建設事業費が前年度(20億3,723万円)から31.3%の大幅な増となっています。

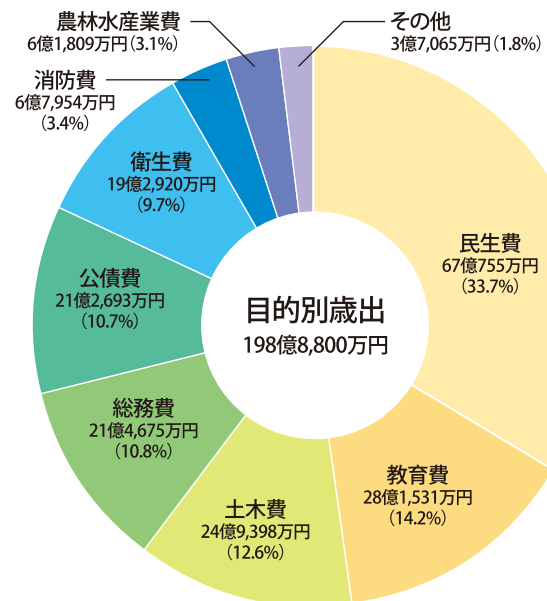


用語の解説～性質別歳出～

- ◆人件費 職員や特別職の給与、議員および各種委員会委員の報酬に使うお金
- ◆扶助費 生活保護費、児童手当、医療費などに使うお金
- ◆物件費 委託料、光熱水費、備品購入費などに使うお金
- ◆普通建設事業費 道路・橋梁などの整備や公共施設の新設増改築などに使うお金
- ◆繰出金 各特別会計に対する一般会計からの支出に使うお金
- ◆補助費等 団体への補助金や負担金に使うお金

●目的別歳出

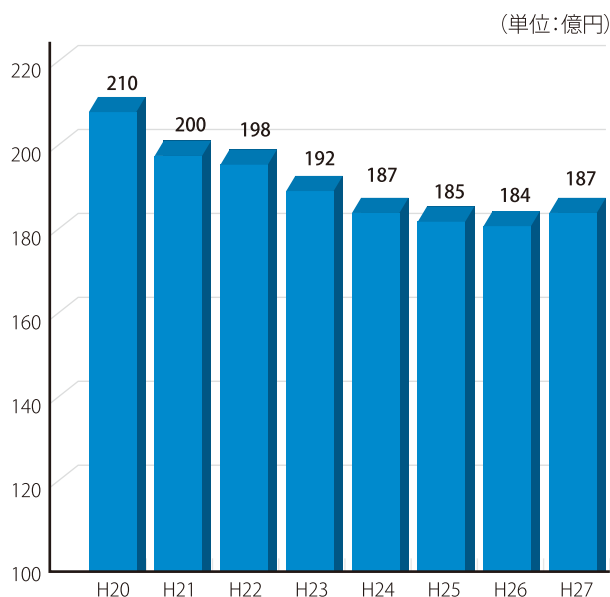
社会福祉や高齢者、児童福祉などに使われる「民生費」が3割以上を占めています。



用語の解説～目的別歳出～

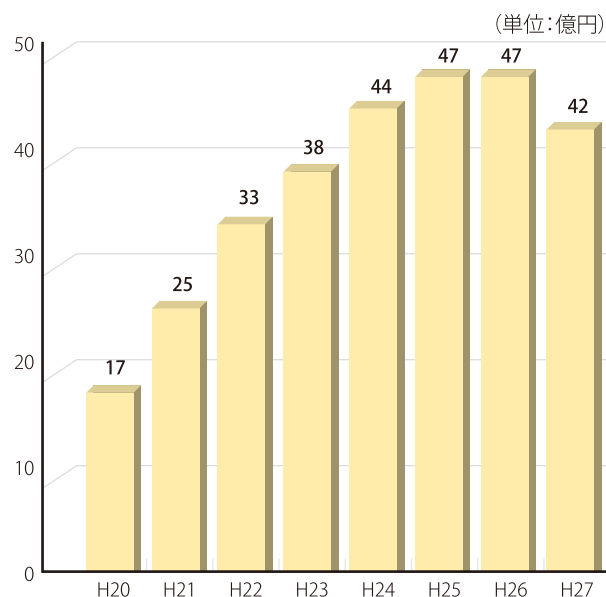
- ◆民生費 福祉全般の事務・事業に使うお金
- ◆教育費 小・中学校の運営費用や公民館、図書館など教育全般の事務・事業に使うお金
- ◆土木費 都市基盤整備や道路、公園、河川などの維持管理・改良等に使うお金
- ◆総務費 課税徴収、選挙など市の総括的な事務に使うお金
- ◆公債費 借り入れたお金を返済するためのお金
- ◆衛生費 感染症予防、成人保健、母子保健や環境保全、ごみ処理などに使うお金

市債残高の推移（一般会計）



市債とは、市の借金にあたるものです。20年度から26年度にかけて残高を減らしてきましたが、27年度は普通建設事業費の増により、年度末の残高が187億円となる見込みです。

基金残高の推移（一般会計）



基金とは、市の貯金にあたるものです。20年度から25年度にかけて積み立てを行いましたが、27年度は約5億円を取り崩すため、年度末の残高が42億円となる見込みです。

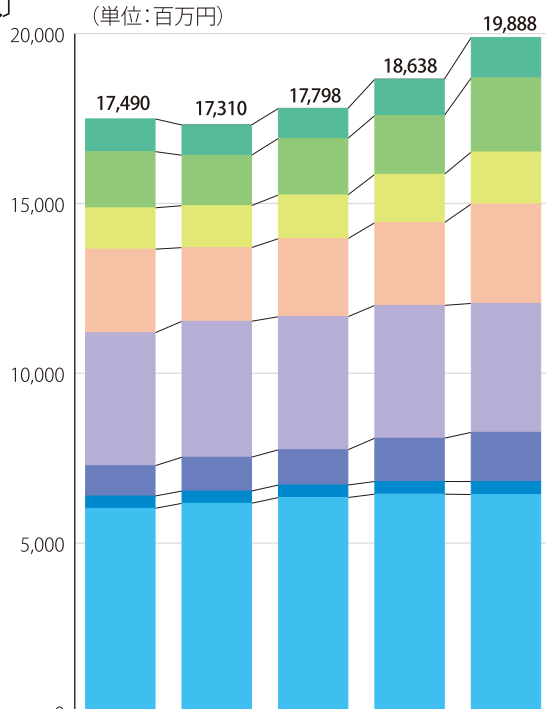
一般会計予算の推移（内訳）

歳入では国庫・県支出金と市債が増えています。歳出では普通建設事業費が前年度予算と比較して31.3%の増と大幅に伸びています。

※一般会計当初予算が骨格予算の場合は6月補正後（肉付け後）予算を使用

〔歳入〕

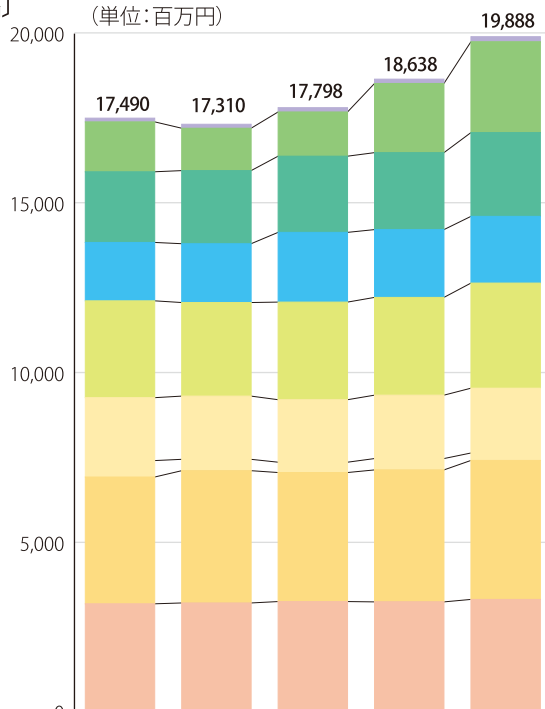
(単位: 百万円)



	H23	H24	H25	H26	H27
■ その他(依存財源)	963	891	882	1,069	1,189
■ 市債	1,656	1,483	1,666	1,730	2,184
■ 県支出金	1,217	1,236	1,287	1,424	1,531
■ 国庫支出金	2,462	2,168	2,298	2,436	2,927
■ 地方交付税	3,914	4,002	3,917	3,910	3,796
■ その他(自主財源)	892	996	1,037	1,275	1,451
■ 使用料及び手数料	362	362	369	372	380
■ 市税	6,024	6,172	6,342	6,422	6,430

〔歳出〕

(単位: 百万円)



	H23	H24	H25	H26	H27
■ その他	110	117	126	127	148
■ 普通建設事業費	1,469	1,248	1,302	2,037	2,675
■ 繰出金	2,081	2,152	2,243	2,266	2,467
■ 補助費等	1,719	1,732	2,053	1,996	1,964
■ 物件費	2,851	2,755	2,874	2,878	3,095
■ 公債費	2,336	2,196	2,144	2,201	2,127
■ 扶助費	3,733	3,894	3,799	3,882	4,092
■ 人件費	3,191	3,216	3,257	3,251	3,320

主な事業について

都市機能・都市基盤づくり

道路・交通網

- ★下町・西福童16号線 6億871万4千円
- ★西鉄三国が丘駅駅前広場整備事業 9,800万円

★道路橋梁長寿命化修繕事業

1億1,404万円

老朽化する道路橋について、橋梁の維持修繕費用の軽減を図るため、長寿命化修繕計画に基づき、予防的な修繕、計画的な架替を行います。

消防・防災

★防災行政無線整備事業

1億5,421万4千円

★庁舎耐震補強事業 2億5,927万1千円

活力ある産業づくり

農業

★活力ある高収益型園芸産地育成事業

1億6,989万5千円

先進技術の導入や省力機械等の整備を進めるため補助を行います。園芸農業の生産額の増大と持続的な発展を図り、収益性が高く活力ある園芸産地を育成します。

商業

★商業活性支援事業補助金 175万円

新商品開発や空き店舗の活用などに取り組む団体に対して、3年間の補助を行います。

★工業団地整備事業 2億1,940万4千円

居住環境づくり

環境

★太陽光発電システム設置事業

3,298万2千円

災害時にも電源が確保できる、太陽光発電と蓄電池を組み合わせた防災型太陽光発電システムを公共施設に設置し、防災拠点の強化を図るとともに、地球温暖化対策を進めます。

下水道

★公共下水道整備事業(味坂・立石地区)

6億1,380万6千円



●太陽光発電システム設置事業

健康と福祉づくり

子育て支援

★ファミリー・サポート・センター事業

762万9千円

地域において、子どもの預かり等の援助を行いたい方と、援助を受けたい方からなる、会員組織ファミリー・サポート・センターを設立し、相互援助活動を行います。

★子ども医療費の助成事業の拡充

340万円

小学校1年生から6年生までの子どもが入院した場合の医療費助成の対象者を中学生にまで拡大します。

障がい者福祉

★軽度・中等度難聴児補聴器購入費

助成事業 29万6千円

教育と地域文化づくり

学校教育

★三国小学校校舎改築事業 3,392万円

生涯学習

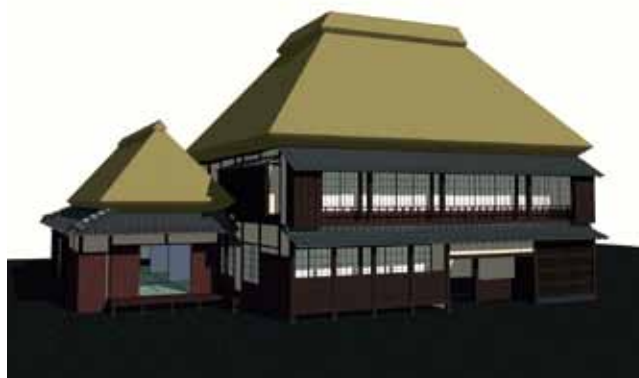
★大原校区公民館建設事業 1,967万円

文化財

★市内古建築整備事業(油屋)

2,224万4千円

市指定文化財油屋を、貴重な財産として未来に残すために、本格的復原作業に着手します。



●市内古建築整備事業(油屋)イメージ

地域自治体制づくり

市民と行政の協働

★市民提案型協働事業補助金 90万円

市内で活動を行う市民活動団体から提案される事業に対し、まちづくり支援基金を活用して補助を行います。

行財政運営

★コンビニ収納の拡充 343万3千円

(市県民税・固定資産税・国民健康保険税・介護保険料・市営住宅使用料)